

事業所名		キッズクローバー				支援プログラム（参考様式）				作成日		2025	年	4	月	17	日	
法人（事業所）理念		子どもの笑顔は社会を変える力があると信じています。 子ども達一人ひとりを内面から深く理解し、関わる全ての人が笑顔でいられる社会を目指します。																
支援方針		遊びの楽しさを通してこどもの自主性や主体性を育むながら、経験や体験から学び出来たを増やして自信につなげる。																
営業時間			10	時		0	分から		18	時		0	分まで	送迎実施の有無		ありなし		
		支 援 内 容																
本人支援	健康・生活	野菜を細かく切って調理し、偏食改善や好き嫌いをなくすためのメニューの提供。 クールダウンを組み込み静と動のメリハリを意識する。 学習リズムを崩さないために、その日の宿題を仕上げる。																
	運動・感覚	ボール運動遊び、マット運動や一本橋トランポリンやバランスボールを取り入れたサーキット運動などの感覚統合の取り組み。 チーム対抗などで自分の役割や団結力や協調性を養う、																
	認知・行動	遊びの内容を理解し楽しさを知る、楽しさを知ることでの自主的な行動に繋げる支援の取り組み。 買い物を通して社会勉強を体験する。 テレビやPCタブレット等デジタル機器を一切取り入れず直接的な人との繋がりや体験を重視する。																
	言語 コミュニケーション	キッズクローバー独自の子ども会議の開催。 年齢に関係なく子どもみんなで考えながら意見を出し合い、『考える』事に慣れていく為の時間。 みんな遊びを通して自分の気持ちを言葉で伝える練習の取り組み。																
	人間関係 社会性	異年齢集団のなかで過ごして上下関係と横のつながりを構築する。 係(役割)を与えてリーダーシップを発揮してもらい、楽しみながら自信につなげてもらう。																
家族支援		モニタリングを通して保護者からの様々なニーズを確認し支援内容をご家族に提案し実行している。 同時に育児に関する相談等を積極的にヒアリングしている。										移行支援		該当なし				
地域支援・地域連携		学校や他事業所、幼保育園と連携し状況を共有している。 他事業所主催の研修会へ積極的に参加し連携構築に努めている。										職員の質の向上		研修会や勉強会等に参加。				
主な行事等		事業所内だけでは学べない多様な事柄を月一回の遠足で社会勉強する。 季節に応じた行事の取り組み。																